

2020.07.23

(件名) タバスキ(犠牲祭)に伴う注意喚起

【ポイント】

●7月31日に予定されるタバスキ(犠牲祭)前後は、テロの発生や盗難被害に十分注意してください。

【内容】

1 タバスキはイスラム教の犠牲祭です。タバスキでは、イスラム教が神への捧げものとして羊や牛、山羊などを捌き、人々で分け合うことが習慣となっています。

ギニアにおいて、今年は7月31日がタバスキの休日として予定されております。(宗
教行事のため直前に変更の可能性があります。)

2 タバスキが近くなると、羊などの需要が高まり、物価が高騰することで、窃盗事件が多く発生する傾向があります。外出する際は、引ったくりや車内の置引きなど、窃盗事件に巻き込まれないよう注意してください。

また、祭事期間は特に世間の注目を集めやすい時期であり、この期間を狙ったテロ事件の発生も考えられます。「たびレジ」を活用するなど最新の治安情報の入手に努めるとともに、テロの標的となりやすい場所(不特定多数が集まる場所等)を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる等、十分な安全対策を講じるよう心がけてください。

3 このメールは、在留届にて届けられたメールアドレス及び「たびレジ」に登録されたメールアドレスに自動的に配信されております。「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下のURLから停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>